

SHARP

シャープ社友会 栃木支部会報

第25号

nikko

2010.1.1 発行
発行責任者 岩村 博

<http://tcg-syayu.web.infoseek.co.jp/index.html>



photo by Masahiro Tadatomo (No.2026)

新年明けまして

おめでとう御座います

栃木支部長 岩村 博



新年明けましておめでとう御座います。会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。いつまでも充実した日々で在りますように願っています。

私達社友会の会員も年々高齢になってきております。自分の健康は自分で管理する事が大切であります。

私達は、寝たきりや認知症にならずに老後は過したという思いです。老化予防には栄養面・体力面だけでなく、三つ目の柱として社会からの取り組みが大切です。社会面からの老化予防には定年退職後の社会参加、一日一回の外出が老化予防に効果ありという最新研究が注目されています。

年をとれば、身体は段々動かなくなり、頭の働きも鈍くなる。そして、いつか他人の手助けを必要とする日がやってくる。高齢化時代を迎えて、今、多くの人々が健康長寿を願い、寝たきりの長寿にはなりたくない不安を募らせています。

高齢者の社会参加は心身の健康保持・生活の質の維持・介護予防など、本人にとつてのメリットが大きいだけでなく地域にとつてもメリットがあるのです。

地域には様々なボランティア活動や自己啓発の為に生涯学習・趣味・楽しみ、交流を目的としたサークルなど、みなさんの参加を待っている多くの場があります。一歩踏み出せば外出の機会が増え生活空間が広がります。口コミ・広報・チラシなどから情報を得て興味を持てる事に参加してゆくことから始めましょう。まずは一日一回の外出です。

さて、社友会栃木支部の会員も平成二十一年十二月現在321名の大きな組織に発展してきました。

例年、秋に実施していましたが懇親行事は、副支部長と幹事で構成する推進委員会が実施への検討を行なった結果、秋でなく「春」に実施する事でまりました。

今年度も社会への貢献を支援していくと言うことで「シャープの森 in やいたの下草刈り」「矢板幹線道路美化活動」「国道4号線のゴミ拾い」「桜の名所美化活動」等、シャープグリーンクラブを推進主体として環

境改善活動などボランティア活動の取り組みに参加しています。

総務部より、昨年のサマーフェスティバルについて「新型インフルエンザ対策の一つとして、不特定多数の方が集まるイベントは自粛する全社方針が決定し、関東地方にも感染の懸念が十分考えられることから、本年度は中止としてサマーフェスティバルに代わるイベントを検討していきたい。」旨、報告があり、永年続けていた、矢板市福祉協議会への「愛のチャリティ」による寄付が出来なかったのが残念です。

※毎回、愛のチャリティバザーの売上金とカンパ金を矢板市福祉協議会に寄付。地域福祉に寄与した功績によって、一昨年には二度目の感謝状を受けている。

検討課題であった、役員・幹事の会議出席時の交通事故保険について、年掛け金七百円で最高百万円の交通災害補償に加入ができました。

今年も社友会の運営に会員皆様のご協力を頂けます様お願い申し上げます。



二〇一〇年を迎えて

執行役員

AVシステム事業本部長

中村 恒夫



社友会栃木支部の皆様
新年明けましておめでとう
ございます。

昨年三月一日付にて、

AVシステム事業本部長に

就任しました中村でございます。

皆様方には、幸多き新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃より当社製品を愛用、並びに従業員へのご指導、ご鞭撻を賜り、会社を代表し厚く御礼申し上げます。

当栃木事業所の主力生産品目「テレビ、録画機器」は、これまで皆様方の培ってこられたお取引様との信頼関係やユーザーへのブランド確立、そして二〇一一年七月の地上デジタル移行へ向けた買い替えやまたエコポイントなど景気対策の後押しを受け、着実に事業を拡大し、今や、全社の1/3を占める巨大事業にまで発展しました。一方で、競争場所相手とも、いよいよ海外が主戦場となつて参りました。そこで昨年十月、従来のAVシステム事業本部に加え、あらたに、グローバル開発体制を視野に入れた「AVシステム開発本部」、連結経営管理体制を強化する「AVシステム管理本部」を新設し、不転の意を以つて任にあたることと致しました。

また、「シャープグリーンフロント 堺」を昨年十月から稼働を始め、「第十世代」のマザーガラスを使用し「環境性能に優れた製品」を「環境に配慮した工場」で創出し、地球環境にやさしいグリーン社会の創造を目指して参ります。

経済の先行きは、日本・全世界ともに未だ不透明ではございますが、従前にも増した「他社にまねされるものづくり」に励み、栃木が先頭を切つて社業回復を果たして参りたいと存じます。

AQUOSでは、ご好評のBD内蔵モデル、LEDバックライトを搭載した高品質モデルや、価格で勝負のできるローコストモデルなど特長ある幅広い品揃えで国内シェア五〇%の奪回を目指してまいります。またブルーレイレコーダーでは、パイオニアとの協業により、全世界でのシェアアップを図つてまいります。社友会の皆様方におかれましては、これらAV商品に加え、LED照明、ソーラー発電、プラズマクラスターイオン空気清浄機など当社製品への一層のご愛顧並びにご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後に社友会栃木支部の益々のご発展、会員の皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

謹んで初春の

お慶びを申し上げます

総務部長 太田 博



社友会栃木支部の皆様には
清々しい新年をお迎えのことと
存じます。

昨年七月十六日付にてAVシステム事業本部総務部長を拝命いたしました太田でございます。

平素より栃木事業所への一方ならぬご支援、ならびにシャープOB地域市民としてご理解の篤い地域貢献に、深く感謝いたしますとともに厚く御礼申し上げます。本年もSGC活動、シャープ製品愛用活動をはじめさまざまな事業所活動を展開して参りますので、昨年同様にご協力たまわりたくよろしくお願い申し上げます。

さて、私儀、一九九六年五月から四年余、本社・労務部にて社友会本部を担当させていただき、二〇〇六年六月からは、東京支社・総務部にて東京支部を担当させていただきました。三度、このように社友会所在地で勤務させて頂きましても諸先輩の皆様方との厚いご縁、としつかり肝に銘じまして、当地におきましても、業務、市民活動に邁進して参りますので、ご指導ご鞭撻の程、よろしく願ひいたします。

輝かしい新春を迎え、社友会栃木支部の皆様のご清福をお祈り申し上げ年頭のご挨拶とさせていただきます。

二〇一〇年社友会新春のご挨拶

シャープ労働組合 栃木支部

執行委員長

印南 幸裕



新年あけましておめでとうございます。
社友会栃木支部の皆様方には、希望に溢れた新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

日頃は、岩村支部長をはじめ多くの皆様に労働組合の活動に對しまして、ご理解とご協力を頂いている事に心より感謝申し上げます。

このところの国内経済は、昨年のサブプライムローンの全世界的な影響から株価の下落、ドル安、円高などバブル崩壊時の状況を越える大変厳しい状況が続いていましたが、環境に對する減税施策やエコポイントの影響から少しずつ上向き傾向になってきています。

このような中で、シャープでは注目のグリーンフロント堺工場が昨年十月から稼動が始まりました。ブランドイメージが高くなった薄型液晶テレビ「アクオス」

が国内市場において、その優位性を保てなくなってきました。順調な生産の拡大を続けてきましたが、よりいっそうのコスト競争力のある商品創出が求められて来ています。

労働組合の活動も変革が求められていますが、諸先輩が築いていただいた道しるべを大切にしながら、活動を進めてまいりたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

シャープ社友会栃木支部の益々の発展と会員皆様のご健勝を心からご祈念申し上げます。本年もよろしくお願いいたします。

矢板市議会 議員

中村 ひさのぶ



新年明けましておめでとうございます。
社友会の皆様には、

希望に満ち溢れた輝かしい新年をお迎えになられたことと心よりお喜びを申し上げます。

初当選以来この七年間、皆様のご支援ご協力をいただき、私なりに充実した活動ができたものと思っています。改めまして心より御礼申し上げます。

昨年も年四回開会された全ての定例議会において、欠かさず一般質問を行うとともに日常活動などを通して、皆様方から戴いた「安心安全なまちづくり」「人づくり」「活性化と魅力のあるまちづくり」などの課題に積極的に取り組み『夢と笑顔のあるまちづくり』の実現に向け力一杯活動を進めてまいりました。

その結果「矢板駅タクシー乗り場の雨避け対策」や「カーブミラーの設置」など、少しずつではありますが前進を図ることが出来ました。また、皆様にご心配をおかけしました塩谷病院は、国際医療福祉大学塩谷病院として昨年四月よりスタートいたしました。今回の事を教訓に矢板市として、将来を見据えた医師の確保など取り組んでいかなければならないと思います、将来的な医師の確保に向けた取り組みなどを提言してまいりました。今年も熱い気持ちを持ち続け『活気があり、魅力があり、安全で安心して暮らせるまち、そしてみんなに愛されるまちづくり』に向け、また皆様の代表として恥ずかしくない様全力投球いたします。

引き続き皆様方の力強いご支援及びご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

生き生きと過す

初鹿 謙治

一年前にシルバー大学（県で運営しており、原則六十才以上対象で二年間）を出ました。ここは税金で運営されており、授業料は安いが出た後は地域に奉仕する事を原則にしていますが、実際は自分の好きなクラブ活動のみ続けている人が大半で『税金の無駄遣い』と批判する人もいます。

私は、比較的模範卒業生(?)で、今は自治会の老人会の世話役で、平均年齢七十四才の中では、若いとのことで力仕事や資料作りなどの使い走りをしています。

所属の自治会は六〇〇戸以上の太所帯で、退職までは隣の人の顔さえ判りませんでした。最近ハッキリと違った世界が開けました。

又、これ以外には月1〜2回、老人施設ではボランティアでギター演奏をやっています。この様な施設は、認知症で無表情な人が大半ですが、昭和初期の懐メロや童謡を演奏すると、手を叩いたり笑顔をみせたり、帰日には握手を求められたり・・・やはりボランティアは、心の交流が無いと続きませんね。

どんな小さな事でも、他人から頼りにされることは、小さな責任を負う事にもなり、これが積み重なって励みと生きがいを生んでいくのかもしれない。会社生活では味わった事の無い励みと生きがいです。それなりに満足しています。

でも、これだけでは見聞・知識が停滞し自己放電のみになってしまうので、三年前から『人生一年一区切り』と決めて、自己充電テーマを見つけて、これに取り組んで来ました。

昨年は『邪馬台国と卑弥呼』で、講習会や図書館・博物館を巡り、本や資料に埋もれて過しました。ようやく『何処に在ったか、誰だったのか』について、自分なりの答を出す事が出来ました。

どんな答を出しても、元々このテーマは今の所完全正解の無いテーマですから、自分なりに結論を出せば良いので、それなりに自己満足しています。

今年も周囲の人に頼り頼られて過す外世界と、自己研鑽の内世界を組み合わせ、生き生きと過して行きたいと思っています。



母の針

貝塚 恒夫

母は何も言わない
黙って背を丸めている姿に
心が痛い

喋らない代わりに
縫い物をして
一針一針とに苦しみ
着物に縫い付けて行く

わが子の未熟な綻びが
懸命に縫い付けた
愛がある
沈黙の服が
そっと枕辺に置いてある

母の雪虫

寒い曇り空の下
母が死んで
魂が天に昇って行きました
そして雪虫がどこからともなく
ふわふわと飛んで降りて来ました
母よ
この雪虫はあなたの生まれ変わりで
何時までも

心配そくに纏わりついて
あたりを彷徨っています
「大丈夫ですよ 母よ」
そつ話しかけると
いつの間にか 雪虫は
冬の空に消えていきまた



2009. 11. 12

特別老人養護ホーム 栃の木荘

古希を迎えて

会員番号 一四二六

古市 正昭



私が子供の頃は人生五十年と言われ、これ以上は長生きということになります。

今は人生八〇年超と長寿の時代。二〇〇九・九・二十一のニュースでは六十五歳以上の高齢者人口は二八九八万人、総人口比二二・七%、内訳は女性が一六五九万人で四人に一人、男性が一二三九万人で五人に一人の割合。

私も、既に父六二歳、母五十歳の人生を越え古希を迎えました。先日、娘が古希の祝いを計画し一泊二日で娘家族、息子家族全員で温泉旅行に招待してくれました。孫たちが大喜びで踊ったり、笑ったり、楽しい思い出が一つ増えました。

今後足腰を鍛え家族旅行を続けたいと思います。

会員番号 一四九二

平 正徳



環暦より十年間、ほとんど変化のない年月を過ごしながら、

毎朝二回犬（二匹）の散歩を通じ朝の新鮮な空気を吸い込み、今日も元気に過ごそうと頑張っております。突然高齢者講習の知らせが舞い込みついに高齢者の仲間入りかよと思っていたところに老人会から入会案内を受けて、やはり老いたかなと少々弱気になっているところです。



会員番号 一三九六

大岩 努

シャープ定年退職後、他社で十年間働き、古希を迎えたのを機に退職致しました。

時間的余裕は出来たので、「継続は力なり」の自らの信条に沿って、以前より細々と続けていた「俳句」に力を入れて取り組もうと思っています。上達して「名句」が出来ましたら紹介させていただきます。

会員番号 一四〇二

朝倉 絃一

早いもので、退職後好きな絵を描き始めてから十年が過ぎてしまいました。当初は気楽な気持ちで始めた絵でしたが、日常化するに従い、描かないと漠然とした不安に襲われるようになり、それから逃れるために描き続ける事になってしまいました。

昨日の自分を否定しつつ、新たな発見に向け今日も絵筆を握っております。



自作の絵の前に立つ筆者



会員番号 一四三二

西村 光二

六月初めに古希を迎えた。と言っても自分ではまだまだ若い

気でいたのです・・・つい先日（十月末の事）までは。しかしである、全国に散らばっている昔の職場の生産技術部OBの集まりで写してもらった写真を見て『愕然!!』まごう事無く老人の我が姿で有りました。

とはいえ、定年退職日の十二日前に駐在地のエジプトから帰国して早くも十年。同時に、在職中から是非とも再開したいと考えていたベートーヴェン作曲『交響曲第九番』の合唱に直ちに参加して十年。

この間二年に一度のペースでパリで働いている娘の所に押し掛けては一ヶ月間ほど滞在。滞在中はコンサート、オペラ、バレエと音楽三昧。昨年九月の滞在では十三回も演奏会を堪能。その滞在中も炊事を殆ど引き受けて娘からは大いに感謝されています。

これも長い単身海外駐在生活の成果です。幸いにも健康に恵まれてクラシック音楽三昧の日常を過ごしています。

幹事さんのコーナー

我が地域の紹介

第五班幹事 廣島 好美



JR矢板駅北0.9kmの地点にある矢板中央高校を基点として、北に1.2km、東（JR線側）に約0.6km範囲内に位置する扇町二丁目、荒井・針生西から構成され、一八名の会員が在住します。

各地区を紹介しますと扇町二丁目は、旧営林署の苗

木畑の跡地を住宅に開拓された高級住宅地。荒井は矢板市宮住宅地に開拓され、その後隣接地を一般住宅地として開発。針生西は農家と新しく移住してきた人々の共存地域ですが、中央部にある箒根（ほうきね）神社の歴史は古く昔から田畑と共存しています。

「郷土史家・坪山岩男先生」の研究協力を得てこの神社の歴史を簡単に記します。

JR 宇都宮線沿い小高い山の 162 段の石段を登れば、天照大神の八咫（やた）の鏡が祭られた「社」がある。八〇六年宇都宮の箒根神社の分社として事代主命（ことしろぬしのかみ）によって建立され九月から十月初旬を五穀豊穡に対する感謝祭が行われ現在に至る。

新しい技術に

ありがとうございます！

第十三班幹事 平井 靖人



ここ数年、白内障の症状がだんだんと進行し、日頃の生活にも支障をきたすようになってきた。白内障の手術は片目で十分足らずと聞いていたが、目にメスを入れられることに一抹の不安も抱きながら、結局手術をすることにした。最近手術の前にビデオで手術の内容をアドバイスしてくれる。この辺も至れり尽くせりだ。

手術の翌日、はじめて眼帯を取ったときの感動は今も忘れられない。元々子供の頃から強度の近視であった私には、思いもかけない明るくクリアな周りの景色が目にとび込んできて、まるで世の中全体が明るくなったように思えた。今までなんと薄暗く、うつろった世界にいたんだらう…。

手術も日々進歩しているようだ。短時間にルーペや顕微鏡を使う微細な手術。切開はミリ単位の患者に負担を与えない最少の切開技術や水晶体内部の皮質や核の切除には超音波の活用、水晶体の役目をする眼内レ

ンズは直径六ミリのプラスチック製、その人の目に合った度数が揃えられている。

術後約一ヶ月で目が眼内に入れた人工レンズに馴染んだ頃、最終的に眼鏡を作る。私の場合は強度の近視であったため、先生の指導により弱近視に設定し、人工レンズを選んだので数メートルのところははつきり見えるが、遠くも近くもボケてしまう。これを遠近両用の眼鏡で遠くは視力 1.2 まで見え、近くは新聞の字が楽に読めるように眼鏡を作った。これも眼鏡レンズの非球面による加工技術の進歩のお陰だ。

白内障手術や眼鏡の技術進歩にありがとうございます。この頃です。

体験記（シャープ在職時）

危うくリビアで拘留

第一班幹事 大橋 堅固



何故、今頃当時のテレビ商品企画部在職時（18 年前）の中東リビア出張の事を書く気になったかというと、最近（9 月 23 日）リビアの最高指導者カダフィ大佐が国連総会で初の一般討論演説を行い、15 分の制限時間を無視して約一時間半壇上で話し続け、国連安全保障理事会を批判した記事を読んでリビアでの私の強烈な体験を思い起したので。

リビアは今でこそ、国連加盟国になっているが、当時、カダフィ大佐は中東の異端児と呼ばれ、パンナム機爆破事件や数々のテロ事件を起し、リビアはテロ指定国にもなっていた。

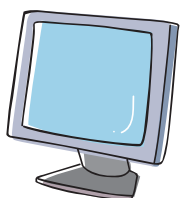
当時、面白いとは言え、そういう怖い国に出張したわけだが、入国してみれば砂漠にもかかわらず緑の木が意外と多く、道路も整備され、人々に遊牧民族の素朴さを感じた。物価も安く、住居も余りあるオイルマネーでアパートが作られ、そこに安心して住める環境が整っていた。

そこでの商談は公団トップと行われたが、価格が競争相手の韓国サムソンよりも高いにもかかわらずシャープの技術と高品質が受け入れられ、初の契約に結びついたことが非常に嬉しかった。

さて、商談も無事終え、空港のゲートまでは商社の人に送ってもらったが、中では一人で通関手続きをやらなければならず、心細かった。何しろ空港内の案内は全てアラビア語のみで英語の併記もアナウンスも無く、帰国便の実際の発着・通関時間等の状況が良くわからなかった。やむを得ず、待合室に座っていた外国人らしき人に英語で聞いたが、両手を広げ「俺も良くわからん」との仕草をされ、「そのうち皆が動くのでその後につけば何とかなる」と言われた。なるほど、約一時間後アラビア語の放送がなりだしたら、皆、ゾロゾロ一箇所のゲートに並んだ。私もそれに続いた。

だが、そこでの通関手続きが問題となったのである。通関の時に検査官からアタッシュケースの中を開けろと言われ、開けた丁度その時に一杯に詰まっていた書類の上にあつた財布が中から滑り落ちそうになった。私は慌てて手を伸ばし、拾い上げた。しかし、その動作が不自然に見えたのか、検査官が怖い顔して私を睨み、先ずパスポートを取り上げられ、次に別室に連れて行かれた。そこで身体検査を強要され、パンツ一丁にされ、更にパンツの中まで覗かれた。後からその検査官の上司と思われる人が来て、英語で「あなたはドルを隠し持っていたのではと疑われ、普通であれば二〜三日拘留し更に調べるところだが、今、見たところ何も無かったので一応問題無いと判断する」と言われ、ようやくパスポートを返してもらって、通関を終えた。帰国してから関係商社の人にその出来事を話すと「大橋さんはまだ運が良かったですよ、かつてソニーの商社マンがドル持ち帰りの疑いである国で一週間拘留されたことがある」と言われ、その時にそつと胸を撫で下ろしたことを今でもよく覚えています。

丁度この機会にリビアでの体験を寄稿した次第です。



パソコンクラブ



【入会案内】◎入会金：不要です

◎年会費：2,000円 但し、新規入会者は初年度に限り1,000円です。年会費は、支部からの補助金を加えて定例会や研修会での茶菓子代や懇親会の補助に使います。

【定例会議】◎毎月第1水曜日 午前10時～12時まで 於 社友会室
パソコンに関する情報交換や研修会の日程・懇親会の開催に関して相談を行います。

【研修会】◎月1～2回、 午前9時30分～12時まで 於 社友会室
◎研修会は、特定のテーマは決めずに、各自の覚えたいことや問題を会員相互に教え合う方法でやっています。



研修会風景

新会員募集中：問い合わせ／申し込みは

事務局 山路 規生 0287-37-0125 yamajinorio@herb.ocn.ne.jp まで

ゴルフ同好会

現在ゴルフ同好会会員は58名となり、益々活発化しており同好会メンバー相互の親睦と健康維持の為、出来る限り参加者の多くの方に賞品が渡る様にアイデアを出して活動をしています。



第70回コンペ (喜連川CC)

コンペ入賞者

	第67回	第68回	第69回	第70回	第71回
優勝	大橋 堅固	松内 幸男	柏原 武司	高橋 勉	成瀬 常明
準優勝	永吉 四郎	阿久津善雄	河越 泰博	小島 保二	安部 敏行
3 位	阿久津善雄	日置 久義	野澤 英男	網野 正輝	青木 昭男
ベスグロ (スコア)	大橋 堅固 (85)	生島 良幸 (77)	小島 保二 (79)	河越 泰博 (77)	生島 良幸 (81)

『平成21年度活動状況』

	実施日	内容	場所	参加人員数
1	3月24日	第67回コンペ	那須野ヶ原 CC	31名
2	5月26日	第68回コンペ	千成 CC	38名
3	7月31日	第69回コンペ	大日向 CC	43名
4	9月25日	第70回コンペ	喜連川 CC	50名
5	11月30日	第71回コンペ	ベルセルバCC	45名



新 会 員 募 集

連絡先 幹事：今泉正男

☎ 0287-44-1073

歩こう会

◆活動状況

◇第62回 八方ヶ原 ミツモチ山
H21年 5月24日(日) 参加人員20名



◇第63回 上高地
H21年 7月26日(土) 参加人員21名



◇第64回 葛老山
H21年 9月13日(日) 参加人員21名



◇第65回 南月山、姥が平
H21年10月11日(日) 参加人員20名



◆平成21年度スケジュール

No	実施日	行先	
第66回	H22年1月24日(日)	男抱山 (オダギヤマ)・懇親会	宇都宮
第67回	〃 3月28日(日)	カタクリのみかも山	佐野

◆歩こう会の案内

- ◇栃木県内又は近隣の山、溪谷、景勝地の日帰りトレッキング(軽登山又はハイキング)
- ◇コースは初心者向き、一般向きを交えて実施。歩行距離6~8Km, 3~4時間程度。

◆会員の募集

- ◇入会金 年会費2,000円(10月以降の途中入会は1,000円)但し 家族会員は不要。
- ◇入会申込 歩こう会の会長又は役員まで気楽に連絡下さい。◇年度切替は4月度より。

◆参加申込

- ◇例会の案内: 詳細は、その都度会員宛にハガキにて連絡しています。
- ◇参加費: 案内に基づくべ切りまでに、参加費の振り込みを以て参加の意思表示としています。

平成22年度新規会員募集中です。興味のある方の入会を歓迎します。

問い合わせは (幹事) 尾崎 亘宏 Tel 0287-44-0612 迄

カメラクラブ



★紅葉撮影会

・秋の紅葉撮影会は、去る10月14日福島県下郷町の通称「観音沼」で実施しました。沼の周辺は美しい紅葉が始まり、穏やかな沼に写り込む風景は人気のスポットで、観光客や写真愛好家でにぎわっていました。綺麗な風景に見とれながら、撮影を楽しみました。



★『矢板の四季』観光写真コンテストに入賞！

・矢板市が主催する第28回「矢板の四季」フォトコンテストに当クラブからも応募し3名が入賞しました。作品は『矢板の工業と物産展』会場に展示されました。



佳作「静寂の森」 只友将弘



佳作「華一輪」 田代宏明



佳作「時を忘れて」 志賀 実

★「自然の緑」フォトコンテストに入賞！

・宇都宮市が主催する第18回「自然の緑」フォトコンテストに当クラブの田代氏が応募し、見事「最優秀賞」に選ばれました。

最優秀賞
「雑木林の秋」
田代宏明



新会員募集中！ お問い合わせ先：幹事 只友将弘 TEL.090-3248-7309

《カラオケ同好会 活動紹介》

『カラオケ同好会』

初の対外発表会に出演！

去る七月十一日（土）は、記念すべき一日となりました。コリーナ矢板温泉にて開催の「第二回コリーナ歌謡の集い」に、当同好会より五名の自称若者が出演し、堂々たる歌声を披露。会場から沢山の拍手を頂きました。これを機に今後も出来るだけ、多くの発表会やボランティア活動にも参加し、当同好会の活動を広げていく所存です。

四月より新規会員の募集を行い、お蔭で二名の増員となりました。入会金、年会費も不要です。門戸を開放し、これからも気楽に参加出来る様にしますので、歌を通して若返りと親睦を図って行きたい人の入会を心よりお待ちしております。

（同好会 会員一同）

『目ざせ満点。パパ』

カラオケ好きの皆さん！

是非、満点にチャレンジしてみてください。
必ずしも、上手な人が高得点とは限りません。

< 21年度 活動状況 >

- 1 / 20 定例会（コリーナ矢板）
- 2 / 17 定例会（スナック 友）
- 3 / 17 定例会（カラオケ BanBan）
- 4 / 14 定例会（コリーナ矢板）
- 5 / 12 定例会（コリーナ矢板）
- 6 / 9 定例会（コリーナ矢板）
- 7 / 10 定例会（コリーナ矢板）
- 8 / 11 定例会（カラオケ BanBan）
- 9 / 8 定例会（コリーナ矢板）
- 10 / 13 定例会（コリーナ矢板）
- 11 / 10 定例会（コリーナ矢板）
- 12 / 1～2 忘年会（鬼怒川ロイヤルホテル）

『今迄の最高得点記録』

☆ DAM・A（1000点満点）

最高得点・・・995点

（城本会員）

☆ DAM・B（100点満点）

最高得点・・・94点

（城本会員）



同好会 会員



対外発表会に出演

< 同好会 会員 >

福永勝行	青木正和	村上五十六	城本 昭
古市正昭	丸渕孝文	三堂地時臣	島田次秀
山本正和	浦川正司	津久井秀一	徳田 浩
福本英之	細川美生	宮下喜代司	

< 入会 申込 ・ 問合せ 先 >

会 長：福永 勝行 (TEL) 0287-44-1109
事務局：青木 正和 (TEL) 0287-44-1332

新入会員紹介

(平成二十一年三月二十九日～九月末 入会者)



会員番号 四五三七

大屋 秀之

一九四七年十二月二十日生

昼は万歩計をポケットに那須や日光の野山・鬼怒川や那珂川の水辺を散策し、夜は愚妻の愚痴を肴に酒を楽しみつづ、新たな挑戦へ想いを馳せています。勤めていた頃、心を奮い立たせた言葉、経営信条の「勇気は生き甲斐の源なり」や会津若松日新館の「日に新た」が私の背中を押しています。



会員番号 四五三八

津久井 秀一

一九四八年二月二十日生

今年二月に退職し八カ月が過ぎました。現在は地域の方々と「ファームスタイル」という合同会社を設立し、国際医療福祉大と那須サファリパークの近くで貸し菜園を行っており、野菜のしやぶしやぶ、小麦蒔き等、楽しいイベントを行っております。貸し菜園に興味のある方は是非ご来訪下さい。お待ちしております。



会員番号 四五三九

安部 敏行

一九四九年三月三十一日生

〔AV〕海外資材部〔亀山〕

を三月三十一日付けにて定年退職し、現在、ゴルフ・スポーツジム、気功・太極拳と健康・体力づくりをしております。今後とも宜しくお願い致します。



会員番号 四五四〇

中嶋 宗孝

一九四九年三月三十一日生

三月に定年となり 多気／亀山から九年ぶりに矢板に帰ってきました。今後会員の皆様方と親交を深め、また、のんびりと街歩き・山歩きを楽しみたいと思っています。今後とも宜しくお願いします。

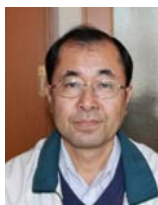


会員番号 四五六五

斉藤 誠

一九四八年九月十日生

退職して九月で二年になり又四月より社友会に入会させていただきました。現在は農業の傍ら町内のデイサービスに通っている人の手伝いをして忙しい日々を送っています。



会員番号 四五七七

畠山 隆義

一九四九年四月十日生

今年四月に定年退職しました。しばらく静養した後、家庭菜園で作ったナス、キュウリ、オクラ等収穫できました。今後とも体が鈍らない程度に、畑に挑戦する計画です。社友会の皆様、今後ともよろしく願います。



会員番号 四六〇三

井上 幸三

一九四六年六月十日生

定年はタイSMTLで迎え、その後三年嘱託として継続勤務し今年四月にタイ勤務十年を終え帰国し退社しました。入社後、四五年間の勤務でしたが折々の関係者の皆さんに支えられ、無事勤め上げることができました。これからは、家庭菜園や旅行やOBの皆さんとのゴルフなど自分流の有意義な第二の人生にしたいと思っています。



会員番号 四六〇四

中島 隆志

一九四八年四月二十八日生

この度、社友会栃木支部に入会させて頂きました。シャープでは、品質管理、生産企画などの業務経験を通じ、多くの皆様と一緒に仕事をさせて頂きました。これからは、社友会の活動にも参加してまいりたいと考えますので、今後とも、宜しくお願い致します。



会員番号 四六〇六

荒木 泰博

一九四九年五月一九日生

今年の五月に無事定年退職し、早や五ヶ月が過ぎようとしております。退職時は女房もあり体調が良くなり、又最後の二年間程は亀山へ単身赴任していた事もあり、退職後は家の片付けや掃除、庭の手入れ、15歳半を過ぎ

た老犬の世話に追われた毎日を過ごしております。これからは何と言っても健康第一で、来年あたりからは遠出旅行や磯釣りをしたり、自分なりの生活リズムを作っていきたいと思っています。今後とも宜しくお願い致します。



会員番号 四六三四
前田 英幸

一九四九年六月十九日生

人事本部人材開発センター

(天理)を六月十九日にて退職し、新入会致しました。今後は、四十二年間の充電とOB講師(月に一回程度)としての活動をさせて頂きながら、第二の人生を、今後会員の皆様方と親交を深めながら、楽しく過ごさせて頂きたいと思っています。社友会の活動にも積極的に参加させて頂きたいと思っております。



会員番号 四六五一
前川 健治

一九四八年四月十五日生

液晶DS第三事業部欧州駐在

(ハンブルグ)を五月三十一日付けにて退職し、新入会致しました。暫くは日本の美味しい食を味わいながら、毎日が日曜日の生活を楽しみたいと思っています。



会員番号 四六五二
田中 幸一

一九四七年六月十四日生

本年六月退職し、社友会に加えて頂きました。体調が今ひとつ思わしくないこと

より、当面は復調に向け、医者に通いつつ、体力回復に専念する予定です。会員の皆様方と親交を深め、楽しくやつていければ…と期待しております。宜しく御願い致します。



会員番号 四六九四
田原 雄一

一九四八年八月二十二日生

昨年九月に定年になり既に

一年が経過しました。現在も会社関連の仕事をしており、まだ本物の社友会メンバーにはなりきっていませんが、徐々にゴルフ中心の生活に切り替えつつあります。今後も社友会メンバーとはお付き合いする機会がありますので、宜しく御願い致します。



会員番号 四六九五
渡辺 誠

一九四九年六月二十七日生

この度、社友会に入会させて頂いていただきました。定年退職して早くも4か月が経過しましたが、趣味の写真撮影、パソコン組立調整、ドライブ、たまに釣り、などで毎日のんびりと暮らしております。

パソコン関係でお困りの事が有りましたら、解る範囲内で協力させていただきますので、何なりとお声を掛けて下さい。今後とも宜しく御願い致します。



会員番号 四七二一
成瀬 常明

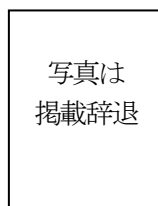
一九四九年七月二十九日生

七月に定年退職し社友会に

入会しました。退職間際までマレーシア(SMM)勤務であったので、帰国手続きと定年関連の手続きでしばらく大変でした。

現役時代は単身赴任期間が長く自宅を過ごすことが少なかったため、しばらくは自宅をベースにしてゴルフは勿論、今までなかなか機会のなかったスキーにも再挑戦しようと考えています。

社友会の催しにも積極的に参加したいと思いますのでよろしくお願い致します。



会員番号 四七二二
木島 忠男

一九四七年六月二十七日生

ご無沙汰しております。

TV事業からLC事業へ異動して約二十年を経過致しました。六十才定年後、二年間継続してLC事業に勤め今年六月二十六日をもって退職致しました。

在職中のご支援・協力ありがとうございました。社友会に於きましても変わらずよろしくお願い致します。

今後は、ランニング、スキー、ゴルフ、山登りなど、ゆつくり楽しみたいと考えております。



会員番号 四七二九
高橋 勉

一九四七年一月二十日生

私、シャープを退職し約九年が過ぎました。現役時代は工場、営業と多種の職を経験し各職場にて数多くの良き先輩方に御指導いただき本当に大変お世話になりました。

この度、先輩方のお誘いを受けシャープ社友会へ

本支部に入会させて頂きました。又、社友会ゴルフコンペ九月二十五日（喜連川カントリー）に初参加させて頂いたとき、ハンディキャップに恵まれ優勝する事が出来、大変楽しい一日を過ごさせて頂きました。今後とも、現役時代と同様に公私共御指導の程宜しく御願致します。



会員番号 四七三〇
高橋 誠

一九四七年九月十九日生

えさせて頂きます。

長年の海外生活で兎角偏り気味だった食生活での体調不良改善の為、当面は日当たりの好日光片田舎で、暫く仙人になります。

年明けから活動再開したく、その折は先輩諸氏のご指導宜しくお願い致します。



会員番号 四七四一
青木 昭男

一九四九年八月十六日生

昭和四十三年三月一日、早

川電気工業（当時）に入社しまして、在職中は上司（先輩）の皆様方にご指導・ご支援を賜り、同僚・後輩の皆様方にはご協力をいただきまして、お陰様で本年八月に先輩の皆様方が通過されました通過点に、無事到達することができました。

これからは、少しですが田や畑の仕事をしながら、ゴルフや各種団体を通じての地元への奉仕活動や健康管理に努め、心新たに進みたいと考えておりますので、今後ともご指導・ご支援を宜しくお願い致します。



会員番号 四七四三
黒河 克美

一九四九年八月二十六日生

八月末に定年を迎え社友会

にお世話に成る事になりました。

大阪に憧れ、シャープに入社し定年の今日まで大過なく勤めあげる事が出来ました。いろんな方にお世話になり感謝で一杯です。

故郷は香川県で、今も年老いた両親が居り、いつかは帰らねば成らないと思っています。それまでの矢板生活をエンジョイしたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。



会員番号 四七五四
穂満 文男

一九四七年八月八日生

二〇〇九年八月、四十二年六カ月間のシャープ勤務を終えて退職し、社友会に入会いたしました。現在は第二の人生に向け、体力をつけるべく頑張っております。

今後ともよろしくお願い申し上げます。



会員番号 四七五五
藤原 俊男

一九四九年八月八日生

退職後はさぞかし毎日余

裕の生活となると思っていました。環境活動の役員、自宅周辺整備等など忙しい毎日を通じております。落ち着き次第会員の皆様方とも親交をも深めたいと思いますので、宜しくお願いします。



会員番号 四七五六
菊池 英秋

一九四九年八月二十六日生

本年八月に定年退職し、社友

会栃木支部に入会させて頂きました。

現在は趣味のソフトボールや庭木の手入れなど楽しい日々を過ごしております。充電後は、もうひと頑張りしようかと思っておりますが、今後共よろしくお願い致します。



会員番号 四七八九
出野 忠男

一九四九年九月二十九日生

二〇〇九年九月で定年退職を迎えこの度、社友会に入会致しました。皆様方との親交を通じて楽しく過ごして参りたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。

*次の皆様の写真・メッセージはありません

会員番号 四六〇五 佐竹 初夫

一九四九年五月七日生

会員番号 四六二〇 高柳 勝三

一九四九年五月十七日生

会員番号 四七二八 本郷 元一

一九四六年七月二十一日生

S G C 活動

シャープグリーンクラブ（SGC）活動は、従業員自らが社会貢献意欲を高め、地域社会へ貢献していくことを目的に、二〇〇三年六月労使協同で発足したボランティア団体活動です。

地域のクリーンアップ活動や、事業所・営業拠点周辺の森林を保全する「シャープの森づくり」などに取り組んでいます。

「シャープの森」は、基本コンセプトを「森・いきもの・人のつながりを理解し、きずなを深め地球環境への優しい心をはぐくむ」とし、植林に加えて植えた苗を育て上げる「育林」活動にも重きをおいています。この活動を通じて森林の再生に貢献するとともに、従業員の環境意識を育んでいます。

全国十か所の「シャープの森づくり」の中で、栃木事業所では、「シャープの森inやいた」の下草刈りを年二回（六月、九月）行っています。また、地域のクリーンアップ活動としては、矢板駅周辺、国道4号線沿いの美化活動のほか、六年続けての活動となる「矢板運動公園美化活動」を実施しています。

社友会からは、役員が中心となり今年度は延べ二十名が活動に参加しています。今後は、班幹事から会員へとこのボランティア活動の「輪」と「幅」を拡げ、一層地域に密着した取り組みができればと考えております。

会員の皆様の参加をお待ちしています。



下草刈りに奮戦中



刈払機の扱いもお手のもの



美化活動を終え、まずは一息



開始前の近況交換は楽しい一時

“古希”

おめでとうございます

（7名、敬称省略）

1396	大岩 努	4月 7日
1402	朝倉 紘一	4月 11日
1425	岡本興二郎	5月 21日
1426	古市 正昭	5月 28日
1431	西村 光二	6月 2日
1461	松山 清敏	7月 19日
1492	平 正徳	9月 1日

表紙説明

「湯西川のミニかまくら」

日光市湯西川が銀世界となる二月、温泉街で真冬の祭典「かまくら祭り」が開かれる。かまくらの周囲には夜になると氷のボンボリに灯りがともり、厳寒の暗闇を幻想的にする。開催期間の週末には沢口河川敷で、ミニかまくらが点灯しファンタジックな雰囲気にもまれる。

只友

編集後記

「nikko」第二十五号をお届け出来た事を感謝します。
「古希を迎えて」の方々、「地域幹事」の皆様からの投稿を御願いました。継続できます事を願っています。
編集委員各位には技量を發揮頂きました。有難う御座います。 仲谷